

関係者各位

ブイツーソリューション  
〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町 4-40  
Tel 052-799-7391 Fax 052-799-7984

### 『加藤清正と忠廣—肥後加藤家改易の研究』発売のお知らせ

『加藤清正と忠廣—肥後加藤家改易の研究』が、2019年6月24日にブイツーソリューションより発行、星雲社より発売される。

戦国時代に賤ヶ岳の七本槍として名を馳せ、文禄・慶長の役での活躍、虎退治、名城熊本城をはじめ多くの城を手掛けた築城の名手として知られる加藤清正。豊臣、徳川両家の天下取りにおいて大きな役割を果たし、その功績から肥後熊本54万石太守にまで上り詰めた戦国武将。江戸時代には農業・土木の神、近代にはその戦歴から軍神に祀られ、現代でも高い人気を誇る。しかしその死後、加藤家は二代目藩主忠廣の代で幕府によって改易されてしまった。加藤家はなぜわずか二代で改易になったのか……。清正が豊臣恩顧大名であったから意図的に徳川に潰されたなど、これまでの通説や諸説は本書ですべて否定される。はたして史料考証で明らかになった改易の真相とは？ 熊本城は秀頼を迎えて徳川との最後の決戦のためなど、豊臣の忠臣として徳川と対立軸で語られることの多い清正の意外な真実が明らかになり、加藤清正像が全く新しくなる画期的歴史研究の傑作。

著者福田正秀は、創立90年を超える財団法人熊本城顕彰会理事で、会誌『熊本城』の主筆の一人である。宮本武蔵や加藤清正と肥後加藤家の研究者として知られ、とくに著書『加藤清正「妻子」の研究』（水野勝之と共著、ブイツーソリューション・2007）は平成19年度の第29回熊日出版文化賞を受賞し、近年急速に進んだとされる加藤清正研究の画期となった名著と、各方面からの評価も高い。本作は、それに続く加藤清正研究の集大成。歴史研究書でありながら、会誌『熊本城』に8年に亘り1回1テーマで区切り、30回連載された論稿のため、史料をわかりやすく解説して、読みやすく、400年前にタイムスリップしたように楽しめると好評で、書籍化を期待する多くの声に応える形で、このほど待望の出版となった。

上記書籍、是非ともお取り上げいただけますようお願い申し上げます。

同書に関するお問い合わせは下記ブイツーソリューションまでよろしくお願いいたします。

2019年6月24日初版第一刷発行	定価（本体¥3,000＋税）	ISBN978-4-434-25958-6
発行所 ブイツーソリューション		発売元 星雲社
〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町 4-40		〒112-0005 東京都文京区水道 1-3-30
Tel 052-799-7391 Fax 052-799-7984		Tel 03-3868-3275 Fax 03-3868-6588